三車

ニニ カヘカカ ちゃへへたった 豆当 豆豆 むだ 豆で ひえ 塩豆 豆っ のる 最近

前月來大体保合の

機推移せ

べ 0%0

市従つて左表の加く軟器氣配 ・ 本様の銀行活況を呈したる後は ・ 本様の銀行活況を呈したる後は ・ 本様の銀行活況を呈したる後は ・ 本様の銀行活況を呈したる後は ・ 本様の銀行活況を呈したる後は ・ 本様の銀行活況を呈したる後は

四十銭方昂騰しド旬末には更 りし爲め下旬に入りて各品共 りし爲め下旬に入りて各品共 地底を來す懸命を生ずるに至 地域が見騰しド旬末には更

審明を同かに同地を 地域を大阪山地が同 同かに同いで同 同かに同 で同

新京財界概况

の糖尿緑酸送敷量は八七〇キしつと平調理に越月せり月中

している

商工會議所調査

(昭和八年六月中)

較は次の如し

の代用品たるを得れば世界のの代用品たるを得れば世界の

佛國財團が

満洲國に投資下調査

ドリビエ氏來朝準備中

政府買上の

滞貨生糸で

軍服用被服を製作

であるさしその結果を期待し であるさしその結果を期待し

**金** 

附后

特調査の上帰蘭西財界に呼び ・ 水波線し片脳部ご曾見して事

海外漁業進出計畫 農林省で目下立案中 上空前

(東京三十日級或通) 國信省 (東京三十日級或通) 國信省 (東京三十日級或通) 國信省 中に大戰省に週附の管だが右 中に大戰省に週附の管だが右 中に大戰省に週附の管だが右 中に大戰省に週附の管だが右 令航路の全部が命令明間個了 こなるので各受命會社ごも最 ごなるので各受命會社ごも最 ごなるので各受命會社ごも最 千三百噸)」を繋船するの止む 工筋配船の四隻中南陽丸(三 駅認が機動するに於ては、長 なきに至るものさみもる 内容がの如し(單位英国) 一、九〇〇

6八月中に大蔵省に提出すべ 新規事業費。合計約四億頃に が規事業費。合計約四億頃に が規事業費。合計約四億頃に が開始事業費を が対策費を 大二四 間は五億五千萬圓程ルに達する、随つて明年度陸軍冷算機 一億四千れ百九十九萬圓よりく其の額は本年度領洲事件費 一、作戰資料整備費

本職では政府買上の滞貨生来 に依り絹の冬種軍服用被服を に依り絹の冬種軍服用被服を 九第十二第二十の各師團並に 九第十二第二十の各師團並に

「東京三十日酸衂油」昭和九年度外務省豫算概算は二十九日最後の省請を開き決定したが。たて外務省ましはシベリケ州兵時代のニコライエフスク事件以後の各議洲事變上海事變、等により直接間接被害を受けた在留邦人救恤のためが、たて外務省で開き決定したが。たて外務省で開き決定したが。たて外務省で開き決定したが、たて外務省で開き、 に遭ひ危險に陷つたが数炭除上を傷めて下山の途中大雷雨上を傷めて下山の途中大雷雨 相は 今朝頂

陽丸を繋船か 長江筋配船の南

九十三萬九千圓の増額である 二百三十三萬九千圓で、之を 二百三十三萬九千圓で、之を

(甲府三十日酸酸油) 中島商 中後七時空に山麓の駒城村へ 中後七時空に山麓の駒城村へ

大雷雨に遭る

やつばり今もいつた人気つてこと しかし郷底に出てゐるだけのことなの。 お弦に向ってい った。そして自動車が励き出すとりき上げるやうにして乗せてしま 「あなたの家何處なの」 といっていいてから、お彼が市

近くには数りやあしないわ」
さらいつて原子はほつと響い際
十郎の鍵像の所だったが、そのな
「一十郎の鍵像の所だったが、そのな であて、けはくしい原子の身に地てたパラツクが立ちが、 たしなんかは、一年中苦野の継えが氣になるでせう。それだからあ た。自動車に乗つてゐてもはらはなほど減業々々に掘り崩されてゐ 震災後の売れた道路を頂す工事 そつちのがへ行くやうに命じた。 とすぐに選携手のがを向いて のために、今は何處の通りも無数 グ谷見附のところでこ」と返事を するやうなところが何箇所もあ 道具一切 神佛具

たけれどもあなた今お金に貼つ がを向いていった。 かてちよつと調子を使へて、お意 してゐるんでせら 一版あれ、何いまでこんなことを 京子は乗つてゐる自動形が、す 新京室町二丁目一番地 住宅、結婚右親切に御紹 介致します 電話護り物有り 印刷 氏來朝を持省・フランスの制度を促進すべくフランスが外登展協會は時の大き場保深きが付養期男等は二十九日日佛協同對議調査者を投資の契明等を登立した、フランス海外登展協會は時の大統領を名譽裁さし多くの財団で名譽裁さし多くの財団が

樹中であるが考査部長には前橋密院さ具体的成案に就き協

陸、外兩省の

省に提出することになつたが明年度豫算版算を卅一日大蔵 明年度豫算概算决定 ごさししてゐるが、來る三十

其の内容は左の通りであるはお牧権費を含めたものして てゐるのよ。

110,000

元公使館新役費 1000 所水市第三課增校費 100 職業局新校費 100

師範 西田方山 尺八篇

洋展簿 各種製本専門 三級町三九 三省堂製本所 お買ください



代理店 北鲜運輸 平 洋 行 サット泡だっ

グット吞む 心身爽快

類商組合 の指定品 全國の酒

京總代理店

京東一條頭も

淺野酒店新京支店

電話二二六八番

何んと言っても!

(++=) 玉を碎く (高根秀浩畵) 音 たがへ引き返した。 **越無斷上映上演** 

即申込みはは話三三〇〇巻で名を吐一回金一調五十銭を務度を一回金一調五十銭をある。

日日案內

滿州九 {雄學·清津出明

天草丸 (雄學:清津出帆

外務省考查部長

とはいはないんだから……。大量足ののいふことを聴いちゃあ駄きよ」へ込のいふことを聴いちゃあ駄きよ」へ込むは呼ばに覚頭いたでけで繋ぎにおびは呼ばに覚頭いたでけで繋ぎにもないってるたっ小さな縁のやうな形を自じた公孫橋の葉が、まるで何かの意のした公孫橋の葉が、まるで何かの意のした公孫橋の葉が、まるで何かの意のした公孫橋の葉が、まるで何かの意のした公孫橋の葉が、まるで何かの意の では数く絶つてから、むしろ 原子は数く絶つてから、むしろ がいるわ。ほんとにあたし思いこを利き合はなかつた。お澄は無論んかならうなんて気を起さない方ろに來るまで、二人はほとんどい。 兄の病気のことが気になるので默 込んでゐるやうな様子で首乗れ ・ 付店を通つて 雷門の例留場では、一世にを通って のと観音堂の前へ出 動車の傍に來ると、京子はおおいてゐた。

電話讓姓名在

社

新京

め高林

飲食店に適り、「おおり、「おおり」

一放與引東京へ国際列車

姓名在社

北 鲜 経 由 東京 个 !! 大 阪 个 !!

た。と京子はまた言葉を織けて、かいてあるのを唯ぢつと眺めてあの 【ほんとにあたしなんでものが歌になつ るのところまで設つて行って上げる数「さあ、お楽んなさいよ。あなた えょっしかしあたし……」

室及戦話付にて至急議り度し

海へ!!

山(!!

電話急讓

も、何しろもうあたし位の年にないめのいと思つてるるんだけれどが 京子はさういつて自分が先に乗 てから、遠慮するお澄を無理に ・それにまだあたしあなたに誘 遺金銀金銀

横濱屋覧店

高價買入

京染洗張專門 料和理洋 シス新京 電三七二三番

新京日本橋通り

新荷着

消防除債人

女給入用 電話二四三六番

東京 大城寨新聞 東京 大城寨新聞 大阪 可日新聞販賣時 大城寨新聞 機切を差上げて

御安たして か求めを

全流の特を誇ら 專門店

電話三〇九二番

滿洲醬油合資會社

電話二一七三

ーを理由に

# も支那の内政不統一を理由にこれに應ぜざることゝなつた模様十七日佛外相ポンクール氏と會見、借款につき會談を行つたが、英、ン二十八日發國通)過般來英國財界と折衝、新借款に暗躍中の宋子文

SHEET STATES

# の對支借欵 軍部の對策

日二月八年八和昭

保可

ので最悪

外交基調を以て進む窓向であ 練りつくあるが大体次の加き が交基調を関節を開き対策を 約の改訂期に處す

一、對支政策の基調

等の執るこ 局長、紫栖山商局長等に北支持外務省に内田外州を訪問し来郷職策をは二十九日午前十天津總領事は二十九日午前十

が、大体の意向は静観主義で 見に一致を見た模様である。 見に一致を見た模様である。 に米嗣及び歐洲列國さ借款及 に米嗣及び歐洲列國さ借款及 に米嗣及び歐洲列國さ借款及

東のる等反日政策を執つてる。 斯くては如何に日本がアカア 職盟を説いても其の效果はなかるべく暫く支那の態度を耐てるが安富な方法であるこ云ふに意見一致した

赴任は八月中旬の豫定 \* 永井各大臣ご重要打合せを爲し八月中菱刈入將は全權大使兼仕の關係 上赴任が 地のてるる。進めてるる。と言うを以って差押へねばなる。という歴事首脳がでは協議をある。

一、大正八年終理した同号社会が開い、大正五年同會社別交通部間の電線電掛金百五十萬圓其他の四百萬圓

大正七年の東や興業の有

軍部の被服借款其他の借款一外に南京政府の軍需借款や陸

軍部の被服借款其他の借款一 して待つて居たものだが支那の船の軍需借款や陸 差支ないが支那の財政を考慮 ひ期は經過し何時取立てこも で、大正十一年青島製鹽業保 なるもあり、何れも元利支拂

文那の態度飽迄

意を示

すなら

交補部間に成立した電話借

菱刈新軍

うな態度をさ

大正十二年同會社對交通

旬赴任の豫定である

**従來の行懸から先づ蔵**相が鈴 を持し劉際聯盟を始め、英政府獨自の自主的報硬態度で那に関する限り帝國政府

聞

南京政府は對日借数十億元と関いて而と関したが右は結局抗日資は英米各國から四億元の借は英米各國から四億元の借

空不誠怠な態度を示して ある で 日本は最悪の場合を豫想 し協議中なるも支那の態度館

に對し實力を以て差押へこれが回收を爲すの決意を有して

對日借欵十億元を實力で回收

兩黨總裁

軍側公判

(五)

五事件

其の破片に依り露天臺及玄綱

この中間に於て爆殺せしめに投擲し同行裏門で三菱道場

附近に無數の彈痕を生ぜ

しめ

被告人吉原政已は車内

無柱上部に中り爆殺せしめ其の炸役及破片に依り同城線を の炸役及破片に依り同城線を の炸役及破片に依り同城線を す」を関する謄寫版刷り撤灭 す」を関する謄寫版刷り撤灭 数白枚を路上に撒やし同日中 数日枚を路上に撒やし同日中

公訴事實句坂檢察官陳述

次郎を威嚇強制し同五時三 豊さ共に自動車運轉手伊髄

の製像を終

隊本部に自首し

前記別働隊に屬する橘孝三郎 地、矢吹正吾。塙五百枝、大貫 明幹、高根澤與一、温水秀則は で依り前記本降名組の決行さ 呼應し麓電所劉馨の目的を以 で、一)横須賀喜久雄は同月 十五日午後七時過頃埼玉縣北 自四十六番地所在東京電燈株

四。前顯奥田秀夫は四組さ

一口を、同吉原政已代奉統〈實員、・清豐は手榴帰一個及短力日、・清豐は手榴帰一個及短力ーロを

彈炭塡)一挺及同費包若干を

携帶し同日午後五時三十分頃

P車して同本部門内に入り立 目動車を停め中村義雄は先づ 回記立憲政友會本部前に到り

たろも爆酸せざりしより更に関に向け手榴弾一個を投擲し

して同月十四日夜省線原宿罐に於て中村養雄さ智合し同夜に於て中村養雄さ智合し同夜井に東京市赤坂區青山南町六井に東京市赤坂區青山南町六中村養雄より年榴弾二個及短刀一口を受取り翌十五日午後七時頃右手榴弾と関東京市麹町區丸ノ内二丁目三番地所在三菱銀行裏に

百八十六番地所在東京財燈株秀則は同日午後七時四十分頃

無任所大臣1

人閣か

近く政府より積極的に交渉

を闘るべく鈴木崎裁に對し正一而して訴殺の情勢が政府側へ臣問題に關し是非共之が實現。式交渉の機管を疑つて居る。

第三。被告人中島忠秋、同金 清豐。同吉原政已は三組に屬 し同日午後四時三十分頃記で し先づ第一段の行動を開始す る為同四時三十分頃回驛を出 て一同自動車に同乗し東京市 附在立憲政友會本部に向ひた るも時刻尚早く同市内青山方

百八千三第

現内閣の強化を圖り供せて來(東京卅一日麓城通)政府は

任所大臣さして入閣せしめん若規爾氏の政民馬黨總裁を無

総裁に對し下交渉を試みた程 だが鈴木總裁は一應之を担絶 した形になって居るが警し した形になって居るが警し

經濟戰と

海軍條約改訂に

處する

我外務當局

二、對外策 佐來の自由

法令手段で禁止する

海外市場で輸出

▲新潟縣見本園十一名三十一日午前八時本門八時本原行日午前八時本原行日午前八時本原行日午前八時二十分敦化へ ●開業學術視察園十二名午前八時四十分ハルビンへ 日午後三時卅五分來東 11日十八名同上

出來る限り應諾す。但しお外郷さの通商協定設置には外郷さの通商協定設置には別互惠協定を修正して個別互惠協工義的無條件最惠報待過約

● 銀塊及為替 「八片00分0 「八片00分0 「八片00分0 「八片00分0 「八片00分0 「八片00分0 「八片00分0 「八片00分0 「八片00分0 「八片00分0

海外經濟

以て帝國政府は之が自衛手の攻撃は熾烈さなるべきを助外に我認に對する各國を対策に教認となるべきを 段を講する

基調决定

を締結し積極的製策さしては我即ち先づ自衛策でしては我即ち先づ自衛策でしては我即ち先づ自衛策でしては我即ち先づ自衛策でしては我

を活用して組織的運動政 で、右自體統制が困難な で、右自體統制が困難な を活用して組織的運動政

棉花

會議休會後の

湾策の大要は左の如きもので 休會後の我大藏當局の財政經 大藏當局の 財政經濟政策大要

全全全全海 全全全年 企

人里公公 人里公公 人里公公 人里公公 人里公公

る現在、増税、官營業擴張は不可避的で豫算財源は矢は不可避的で豫算財源は矢 積像的進出により弦に一種機 英、日印幣會輔は我當最者の 英、日印幣會輔は我當最者の 大牌だが、紡績側の決意は電 た牌だが、紡績側の決意は電

党庫の用窓を有す 年前十時から網務院會議は三十 一日午前十時から網務院會議 室で開會、左の人事を決定し 室で開會、左の人事を決定し 中野鴉逸 合のパマ 中野鴉逸 院會議

大阪三品

選法運用に依り充分取締り となす不純分子には爲替管 任奉天省公署秘書長 曹 承 宗 任同秘書長 任同民政總長 曾

パラセル群島問題に 米國は無關心

所構内に手榴弾一個を均郷し、外町下尾久二百番地所在鬼怒をいった。

(アシントン廿九日酸醤油)フランス政府が先占権を酸表した例のボラセル群島問題に関し米蔵を務省常局では左の如く論つてゐる.フランス政府がフィリフピン冲の七島を先占によつて

先<u>二</u>二十九八雪 月月月月月 限限限限限限 

大豆 出來高物

▲錢鈔(現物) ◆錢鈴(現物) ◆裝鈴(現物) 大洋對金票 大洋對金票

るい菓子を安心して買うる店

鐵交涉 T

するものに耐して断乎相復は不雷に我對外頭面を駆迫

については實行困難のみな

で、隨つて二日の間は幾分の譲歩の

の 居る 居る 居る

手段を執るご共にアフリチ段を執るご共にアフリッ、印度。南洋。南米等の未開拓消費市場を可及的に廣く開發し以て我對外遙商の伸張を副るべし。一般國際政策基調で設め外近衛は聯盟脫退後自主的外交政策に返りたりご雖ら、別認さの對外折衝には出来るだけ協力政策を執る

水 諸政策の根本的考究を行る模 ・ たる考査部を本年中に設置實 ・ たる考査部を本年中に設置實 ・ で歐米局第三課を設け千九百 ・ 工町米局第三課を設け千九百 ・ 工町米局第三課を設け千九百 ・ 工町米局第三課を設け千九百 ・ 工町米局第三課を設け千九百 ・ 工町米局第三課を設け千九百 ・ 工町米局第三課を設け千九百

底的に行ひ景気恢復進捗に出の動向を静観す

▲廣島高等工業學校生能二十一日午前六時四十分來京
本天理中學校生二十名同上
本時實別小學校是電十名同上
本時間十分發給的電子名同上
一十日午後四時三十一名は三十一日午前 小時四十分發給第二十分大連へ
十時後於其七名三十日午後

して偽替相

議に對し

我紡績側は積極 的に乘出す

一日午前八時四十分破哈爾門路工總三名三十一日午前八時四十分來京 1000年 1100年 110

市立第一商業生三十五

は大体九月或は十月頃さなれ いうが其際若槻民政党機裁に いうが其際若槻民政党機裁に いった。 ここになるが政府側の劇測で と式交渉をするここになるだ

未了のため 黄郛南下を延期

なりき推測されてゐる 第真は(上)鈴木 第真は(上)鈴木

証明して八月十日頃于學忠を離れ難きを以つて暫く南下を接收未完了のため當分北平を接收未完了のため當分北平を接收未完了のため當分北平を

英國全土から

日本品を驅逐せよ

英國議會で議論沸騰

解決の見込みなして言はる

同道南下の答

世界各國への侵入は驚くべく 世界各國への侵入は驚くべく は、日本商のである、英帝國全土より断 のである、英帝國全土より断 のである、英帝國全土より断 が、保守薫績 平日本品を脳逐すべきださ叫 したが、保守薫績 では、日本商のである。英帝國全土より断

根本對策を協議

協定内空價格協定を設置で、協定内空價格協定と限り市場協定の通額關係狀態に應じ成場合には相手減較府乃至電業者での間に一定商品又は一定數量に開した。

文政策樹立

外務首脳間に意見一致

あるご願られてるち

日漢経濟プロック建設を企並にプロック経濟騒化は、並にプロック経濟騒化は、経濟管

京府南葛飾都小松川町下平井 高田三百世八番地所在東京電 慶島郡尾久町上尾久二千番地 野在東京電燈株式會社龜戸變電所構内に 豊島郡尾久町上尾久二千番地 所在東京電燈株式會社田端變 東京東京電燈株式會社田端變 東京東京電燈株式會社田端變 東京東京電燈株式會社田端變 東京東京電燈株式會社田端變 東京東京東京東京電池 大貫明幹 本山下尾久二百番地所在東京電 大貫明幹 本山下尾久二百番地所在東京電 大貫明幹 本山下尾久二百番地所在東京電 大貫明幹 等で増収を圖るは困難故会等で増収を圖るは困難故会等で増収を圖るは困難故会等におきなし、質易政策 商業發展さ組物の確保さ新市場の確保さいがに対して、質易政策 商業發展された。

けふの國務

來す譯である

大蔵大臣なり商工大臣に頼の映窓を示し必要な場合。 大蔵大臣なり商工大臣に頼復職税の場合

ラセル群島なるものは單な によつて始めて知つた! メ によつて始めて知つた! メ

**臓祭も御滯りなく終らせら** (東京三十日明治天皇御

二十一圓九十七錢、酌婦花代 ・ 一萬六千四百三十一圓三十五 ・ 一萬六千四百三十一圓三十五 ・ 一萬六千四百三十一圓三十五 ・ 一萬六千九百九十九圓五銭。八千九百二十九錢、平鳥の一萬八千五百三十 ・ 一貫二十九錢、次が開花の一 ・ 一貫二十九錢、次が開花の一 ・ 一貫二十五錢である。これ ・ 一貫二十五錢である。

創九時より軍司令部大使

星ケ浦の

た。 つかおたので 一寸立上つた。 沖の方を見るご見渡す限

『石風呂さん、水合戦をしませう』お さなり で誰か 私をよんでゐるのでふりむくさた

遠征のメンバーごしては第 牧野遊撃勝川にしても今度の両津。三塁の碣石二塁の

海濱聚樂から

第六信 室町小學校

**今夕來京豫定** 

一行の日程

ドブンく ザブンく サブンく

の海!!

のかさい足を洗つて行った は今度こそ波によけないぞさ は今度こそ波によけないぞさ は今度こそ波によけないぞさ

さりくくの帽子がいりみだればるか南の海をわたつて來た はるか南の海をわたつて來た

のでいく氣持ちだ、空を見 地に上つて砂濱にねそべつ

で澄みきつた夏の空に太陽

トに白い雲からいて

ないつまでも

ない美しい景色だ

たのだつた

のんで仕舞つた、高い波が

一陣の堂々たる町 △ 限元君 を 別京を高く評價したさ見 が か 関さ 建つて 第一回より で は 個を 組 よに 従って ひごく な

りの岬や島さーしよになつて

高一石風呂美智子

あこがれ

行の新泉に於り豫定行動は左 の如くである

上職かに御祭典が行はれた と職かに御祭典が行はれた

で東京州の最級通)州日は明 治天皇御鑒祭につき 天皇

三十日宮中で嚴

御靈祭

明治天皇

ちょつど寂れ

高野範-

の野球試合は三十日西公園

剣界猛者揃ひ

あす全新京に試合

緊張裡に午後三時新京軍先

て開始新京軍力戦じたが

判。スタンドを埋むる観楽場に於て水原、赤松、赤木

大會雜觀

おいて行はれるこさになつた

慶攻

車敗退した。 兩軍のパプテ 職事に及ばず九△對○で新

左の如し

持ちがよい

△ごんなメンバーで戦ふかさ

に秘蔵子の三宅を出し排手興味を以て見てゐた6投手

原一三宅。河津

全埼玉縣劍道部は旣料の通

前月に比し五千圓近く減少

筆頭は矢張り曙=

●七月卅一日月曜日

時より新京西廣場小學校内に野なが、(特別地域の下に創聖高野佐三の別道大試合を明一日午後三の別道大試合を明一日午後三の別道大試合を明一日午後三の別道大試合を明一日午後三の別道大試合を明一日午後三の別道大試合を明出並に鴻峨運動者

子。城廠溝に集結中なるを我の機線新豪子北方を横断。三弦をは、三弦をは、三弦をでは、三弦をでは、三弦をでは、三弦をでは、三弦をでは、一葉をは、一葉をは、一葉をは、一葉をは、一葉をは、一葉をは、一葉をは、

敏死体調査の結果含つて東邊 於て長谷川上等兵は戦死した 於て長谷川上等兵は戦死した

火を開始するや第一線に立つで富日午後五時頃田霖匪ご砲伐の際戦死した長谷川上寺兵伐の際戦死した長谷川上寺兵

名來鎮し馬歌頭を掠奪東南方 方三十支里にある婦頭山に頭 三十日午後六時頃大楡樹東南

聞

定した、英匪は北方温池伙洛討伐縁舜見、荃陸の猛攻に潰

月の

花

街

を救山主さして感謝してゐる。こされてゐた東邊道淨化も

長谷川上等兵

は非常に惜しまれて居る

捨丸 を迎に

二、三兩夜長春座

に入り今日迄奮戦する事數時伐き同時に中島部隊の指揮下 死した、君は今回の東磯道副

萬歲界の王者

敞中に突入

大楡樹南方に

匪賊現る

の最高峰、砂川捨丸が大連に既報の適り笑の藝術。萬歳界

上の大歓迎大好評を博し、常覧は

定である

行は明一日午前八時若の豫の血をわかすものであるう

は空前の大試合さしてファ

ての精鋭であり

は其の影を没した。 腫顚の巣 に 腰を何れも 潰滅最早や大匪圏 に

部下こ共に死体さなつて**愛見** 廻つた田霖も深に年貢を納め

救世主
として
感謝

出霖匪遂に斃る

民何れも愁眉を開く

奮戰戰死

型が投せられ故元即の人格を ・ する市民は午後四時頃から續 ・ する市民は午後四時頃から續 ・ 十分大連驛着ことより滿磯正 ・ 一二十分埠頭に到着廣場の篝火 一二十分埠頭に到着廣場の篝火 に上る、驪柩車は午後七時 ・ 一二十分埠頭に到着廣場の篝火 ・ 一二十分埠頭に到着廣場の篝火 ・ 一二十分埠頭に到着廣場の篝火

東邊道淨化近一

窓に敵彈に腹部を射貫かれ戦 を煮し、單身敏中に乘込み敵 を入を突殺したが還石ならず のに業

吹奏の中を靜かに祭壇に移る

辟を陳べて八時十分告別式職を代表して解淚共に下る

丁り英鑑は平戸楽組員の手に 大坂本、西各部隊長、林總裁そ 大坂本、西各部隊長、林總裁そ

元帥

の遺骸

単艦で一路故國へ

大連在泊各艦船の吹鳴らす

一旦取後 けて岡村副 思出深き瀟洲の地を僕に在泊 思出深き瀟洲の地を僕に在泊

見送りの 橋本憲兵司令官

河田参謀は中後九時中酸 三課沼田参謀は中後九時中酸 三課沼田参謀は中後九時中酸

一前九時駅京神社に於て結 大東文化學院

加藤總長以下教授學生 近く新京で講演

大東文化學院總長加滕政之助、大東文化學院總長加滕政之助、大東文化學院總長加滕政之助、十一日來京、十二日執政拜謁十一日來京、十二日執政拜謁 寺島君はか三名、隨員二名で教授畹盟埋事峯尚氏、同學生

捕はる

士小柳司氣太、同处授。大學「屆出でた一歳人があつた同者的大東文化學院教授、文學博」日午後新京總領耶館警察署にである。一行は加藤總長を始」した逮捕して下さい」 三三十番間、公開講演會に臨む豫定 「殺人犯人が新京に楽込みま

正午は大和ホテルの軍司令 のぞみ午後南嶺

△八月三日水曜日年前九時より約二時間軍司年前九時より約二時間軍司

滿鮮に大遊說 東海に放火し金品を戦撃した 長春縣孫歳養大清照部落で孫 長春縣孫歳養大清照部落で孫

(吳三十日最級値) 海軍橋二十五號機は三十日正午山口縣中エアーボケットに落ちた宮崎栗の主計兵曹是坂上末次郎はバンド弛み空中に取残さればがンド弛み空中に取残され

十一時執政謁見。正午國務 捕した、犯人は住所という。 神前七時再び河小屋と が犯人は不在で、一 たが犯人は不在で、三十一日 中前七時再び河小屋を襲ひ速 がした、犯人は住所不定東海 こさ袁洪升(二五)同處民こ こ李影升(一八)の二人で、 で本影升(一八)の二人で、 で本影升(一八)の二人で、 園西方黄派満苦力小屋に行つ2より犯人の職家でめる西公

英國の手に還る

春の早慶戦に主戦投手さしてなるのはよきチームワークななるのはよきチームワークななるのはよきチームワークなる事を思へ△慶應の三宅は今

る最初から問題させ

努

め

て來た△川上

慘死 主計兵墜落

△慶應軍を言つても次叫卒業

ぬは二十一年目にデ杯選手

発展して了った誰や6が甞め やないこち6にスキがあるの

日明

日

は夜豊

だ敵にスキがある以

デ杯英佛戦

ダブルス試合は英國二勝の後 デヴィス、カップ庭球戦英佛 デヴィス、カップ庭球戦英佛

るこさになった。

中等野球漿選

務課長の始球式に依つて第 英

ス、カップ本年度の光榮ある ラウンド第三日軍試合は、英 ラウンド第三日軍試合は、英 ラウンド第三日軍試合は、英 の元勝一敗の後を承けて舉行 されたが、流石は世界球界の トの後、オースチンを破り英

いて點を惜しける無く與へ返してムザーやらんでも

打撃の振はぬ粉京軍は手が出て宮武の様な大技者ではない

美事勝を占めた強者だけあつ 早稲田の若原を向ふに廻して

十日から營業を開始した、同様大同理髪館は諸設備完了三一様大同理髪館は諸設備完了三十九番地大和洋行

大同理髮館開業

のはあまりにもひきかつ

って後の牧野のブレー振りい選手だが二燥から三燥に

掛けのファ取り機、洗ひ場を椅子、男女、子供の別電氣仕物であるので新式のの評量にからるもので新式の

けるの銀相場

の他全備一を誇るもので新

も右股備を見學す

大洋對金票 現大洋對金票 大洋對金票

102000

おいて賢地に研究した吉田氏理髪館は多年東京、豊崎等に

業補智學校に照合されたいで

西炭場小學校講堂でまで支那

た様だ、△一番打者さして

無人の境を行く如く三量ま

るのかオデケで居るのか見 い全体が始めかるだれて居 い全体が始めかるだれて居

の結果左の如し

事實で見へて形の上に現はれが戦以來選手間の和合に付て

日滿對抗

金壁東盃の争奪戦

前十時より金融祭コートで行に對する豫選試合を三十日午に對する豫選試合を三十日午 より金灣寮コートで開催されて単奪戦は來る六日午前十時では來る六日午前十時では來る六日午前十時では來る六日午前十時では、「一個」 これがため

全新京軍大敗す

國力戰 で杯遂に廿一年目で

イディ

越えて英或の手に歸した、英 を破りデ杯は遂にドーバーを を破りデ杯は遂にドーバーを を破りデ杯は遂にドーバーを ある新 京軍が 心を一 にして来て居るし大連でも帰風にはの選手を四五人東京に置いて

がある(完)

てわまでも今少し見られる試喰ひ下つて行つたらたさへ勝 合をした客△先日の州外リ

ブルニョン組さ英の巨星リーを承けて佛の强闘ポロトラ、

ヒユウズ組をの間に単行スト

当零で

高三十八點對二十七點で學生 時期 一十九日發 前 日本學生相僕聯盟對全國和撲聯合 等の對抗相撲大會は二十九日 等の對抗相撲大會は二十九日 等別時かる聯合されたが、 日本 本溪湖署个

けふ滿洲國側で豫選試台

學生軍勝つ 對全滿相撲聯

版新品幣下 飯塚敏子主演 特 作

お出

價格 恢瓦製造販賣 大連煉瓦醬新京出張所 電話三九六三(呼出) 底 品 質 保 證

萬歲界の最高率率ゆる一座は斯界の粒撰そろひ 懲々當る八 八月二日、 三日兩夜 (日死なし)



初京日日讀者は大衆席一圓に大割引 一圓五十錢

料場入

新京日日新聞社

氏が優勝し、二等は大野べ 支那語の

發音講習會

歩)(三等は大澤(事生)の二君 が占めた

大路場が 跳かれるのが 像だつ 脚太の離は動脈側のお 岩融の の 御屋帳だった。「おつと有地を開から、紅戸一の一受けた。」 この付はお眼から、紅戸一の一受けた。「おつと有地を動き、 はいいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいいのでは、 はいのでは、 はいのではいいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいのではいいのでは、 はいのでは、 はいのではいのでは、 はいのでは、 はいのではいいのでは、 はいのでは、 はいのではいのでは、 はいのでは、 はいのではいのでは、 はいのでは、 はいのではいいのではいいのでは、 はいのではいのではいいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいのではいいのではいいのでは、 はいのではいいのではいいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいのではいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいのではいのでは、 はいのでは、 はいのではいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいので

の一般大の職は蒼白だった。

電話二七〇二、茶

\*\*\*

火)

聞

新

満占

**熱理嬉** 

野

新京三笠町三丁目

電話三八三〇番

日

日

対すりい丸 八月 二日 (午前十時大連出队) (午前十時大連出队) (平前十時大連出队)

七月卅一日

唯

「現民い院へ来たっさあよりね、職太の一生一代 の男の離き場がたた」とよりな、概をはずして、で見があまこで職芸を抜きや、要から安の殿ので、根をはずして、大きになったとよりと、現をはずして、大きになって、 はなんとと と続って、 はなんとと と続って、 はなんとと とがって、 はなんとと とがって、 はなんとし とがって、 はなんとし とがって、 はなんとし とがって、 はなんとし とがって、 はなんとし とがって、 はなんだし

新柄陳

期時好の動運外野

魚

釣

他

品

話三四四六

テ

ニス

野

吉野町ニ丁目

村岡吳服店

電話二二二四番

人荷案內

るるでだっさあ出りなせえーとしけた。 丁度一杯やらうと思ってい

いらが手を貸さらっしつかりやぶのはだもだっ及ばずながらお

**入院随時)** 

圭 堂

院長醫學博士

一鼻咽

喉

科專門

三下奴が大なを上げて、奥へ

やは間の人に笑はれる。――この「なる野々村の、おいら此の世」ではたんちゃ、

脚太どんが楽たo

質量の銀行がお越しになりやあがりなすつて、――親分、

あがりなすつて、――銀が、低、長火鉢の能へどッかり坐つたといい。」 いっぱい は家に居なさるかい 勘三は歩う言つて、伸賀屋かやくざ者の筋皮度だつた。 ねえ……』

口村

聞

日一 月八日十月六路

尾定先己火宿 貧亥曜

新京

0

機械工場

各種機械設置並に設計局面各種機械設置並に設計局面

ル負プ

では、一般では、大阪のは、大阪のでは、大阪のでは、大阪のでは、大阪のでは、大阪のでは、大阪のでは、大阪のでは、大阪のでは、大阪のでは、大阪のでは、大阪のでは、大阪のでは、大阪のでは、大阪のでは、大阪のでは、大阪の 舟駿

交れば半安なり警請遺作凶・一黒の人 隔意なく衆人を辛ご受ご買が苦 碧の人 耐忍すれば大事 外事に携はれば

目

自建築金物請資

長春鐵工所

新京東三條通卆番地

又 貝

の成る型内企業古金談は凶 に進めば志望通達すべし緑の人 順序を違へず誠 和洋家具製作

家屋修繕及諸事請負

て芽を出だすに至る良好日六白の人 丹精の甲斐のり 丁き亥さ玉が吉 人 丹精の甲斐のり りがたき残念なる日

日一月八年八和

内を壬さ癸が吉 九紫の人 思ひ掛けざる桜 米たさんごする光あり し可らず熟点を要す

巳さ亥ャ寅が吉 大阪商船出帆 あっ **疋非**| 度 心のろさ 揺ど

2

w

Ł.

V

出張販賣店)

電話二〇九六番

支店



式村田 金 園 井

善生堂醫

日本情通 電話三七二番 英 吉井サミ

小兒科、產婦人科

其の中一タムテキス、及ビタイガーボード 電一四八、八番

307

夏背の爽さいる。

夏宵の爽やかさ

今宵は先づ一

入襟ン 日子

V 0

7 4

7 4

荷

婦產人科科

産婆 免許 天野ラサエ 電話三一八〇番 **小野ヒサ子** 



朝日タクシー 倍舊の御引立を願ひます 御用の節は是非 富士タクシーが ~電話二一九五番 改名致しま 12

達大

店本

目丁三町士富京新

科賞 國際運輸戲 · 合 庫 及 金 融 □ 六、章 庫 及 金 融 □ 五、素

、前各項關係一切業務 資 新 新 資 新京支店 

た本場仕込の板場が腕に覺への料理に酒は灘 柏車をかけての美人のサービスを以て皆様の御 三部屋ブツ通しの大部屋の改築も出來上りまし 引立に添ひます の生一本 今宵の、行樂は一樂へ! 城内大馬路に輝くネオンサインの 軒燈は一樂でございます 城內大馬路 電話三七三〇番

建築の設計と測量は 何でも親切に急いで致し 通話 三共建築事務所 建築技師 電話四九四三番 佐藤武 ます

卸問屋

三盛町四丁目十四番

吉澤書記官着任

プレ政策に對應し我認力に一、賞替政策に続いては釘付

五萬圓施藥の

顔々ロンド

大陸へ向ふ豫定である 、 東に同組合では事變前排 の包装をした製品を整へい大 版で引渡しを行ふ事になつた 版で引渡しを行ふ事になった 、 東に同組合では事變前排 日のため一時杜絶された日本 製品の大々的議別進出を企べ、大

(日

一努力 並びに新市 並びに新市

一年前中安 であつたの 人間に於ては一部上流階級い を見たのみ を見たのみ

いては日本、 (森州、 北支州を はつて一丸さしたブロックを 確保するこさ、 石川其他戦等 の見地に基く保護政策を確立するこさ、 福齢、綿織物、人間 同職物、絹織物、メリヤス等の 同職物、絹織物、メリヤス等の に全力を乗けるこさが必要でするこさが必要求するこさが必要がより して通商條約を要求するこさが必要がより して重点主義に基く新協定を借して互直主義に基く新協定を借して互直主義に基く新協定を借して正直の保護をであることが必要である。

衣類(無起毛) リヤス製

ある、今次の改正の結果によると、一般につき三十三國十五 してこれを從價税に直すで一 してこれを從價税に直すで一 してこれを從價税に直すで一 につき二十九國三十線、三國八十 一三國十五錢の職稅、即6二割 四分、課稅されてみたのが一 別一分に低下されたのである。而 してこの改金は下香帽設上出 がにつき二十九國三十銭、二

ならぬ事かある。それは今回 の改正の結果によるき起毛セ で補酬の如き極寒の壊にあっ で補酬の如き極寒の壊にあっ まい、だが其よりも更に當局 ものさ云はれても仕力がある しのさ云はれても仕力がある 改正關稅は

毛品輪入税の

りばらしい

天州十級以通」次を追え

納凉列車

果して満足なりや 當業者の意見を聴く

ひ問毛前には全然手をつけな 低下を計ることは電腦である 低下を計ることは電腦である 効果の比較治療が無起毛品の低下を計6中地か6起毛品の低下を計6中 洲切政府は胴殺收入増額の見これに對し一部人士は白く崩 いのは何う考へても解せない

自

T

創

でである歌を信じたくない。だがモ道線洲崎が向そのい。だがモ道線洲崎が向その引下を 一低下したきしたの

大和藥業組合 大々的确洲進出を計畫して 協和製薬公司を設立

ど ヤ 航路増配 (大阪州ー日養婦通) 大阪商船では三井物産船舶邸さの開船では三井物産船舶邸さの開船では三井物産船舶邸さの開いたの開発を経済した。 日本品の 進出で

大連博觀察團募集

出發は八月十三日

一、資

格・十八歳以上の

一。見學地 博覧を及大連、 も日である申込條件左の加し 見學觀察國募集の締切は八川

伯登) 國幣世二圓 伯登) 國幣世二圓 一、申込所協和社會的一、募集人員 二百名一、與 遠 八月十九日

を では かれ 他 表が 過去に かける では 鈴木 他 表が 過去に かける 曖昧 なる 態度を清算し、無任 では 鈴木 他 表が 過去に かける

大为代

方針が決定して居る

る場合は断点度對することに代理者を以て無任所大臣さす

確質なりき観られてゐる。

經濟政策對策協議 たび中丸を飲航せしめてるた

病、水なごにつき詳細に関した、同時に各方面で非常に歓迎され後 が出來た、施療を受けた患 が出來た、施療を受けた患 した、同時に各方面の優土

目給自足主義を基調とする

生世名は失々関東勝兵補さして事天分除一名。初ルビン分除六名。新京分除六名。のかビン分除六名。の卒業のかける。テテーの別ト・

天巻詩楽したが、問頭情本博 地克、呼尚各沿線の施接を塩 地克、呼尚各沿線の施接を塩 地元、呼尚各沿線の施接を塩 地三十日午後九時五十五分奉 は三十日午後九時五十五分奉

砂の風土病撲域に努力す

熊本縣の

先般婦東崇兵韓司令部で募集 した憲兵補仕名は附屬地分除 にがける三ヶ月の教習別間も 終り三十一日午前十時より同 終り三十一日午前十時より同 をなで卒業式を舉行司令官代 理さして三浦憲兵中佐、上砂

風土病撲滅に

今後は奴

カカする

士等施療班歸奉

大ブロックを確保

1975、農林、商工、拓務各省當開脫退、經濟會議失敗後の帝開脫退、經濟會議失敗後の帝

の協力で政府の積極的援助で 相俟つて官氏補力面より此際 一大階進を企てる等、種々調 査研究が進められてるるが更 に一般的根本策を一層徹底せ しめ各種商品のコストを引 下け海外資本で對抗して對 外競爭力の強化を圖るで共 外競爭力の強化を圖るで共

称に就き具体的研究が進める 操性を示した。のき解せられ の船を配給する筈で之は綿布 を物、難貨が帰領印度支那及 シャムカ面へ追出した気であ る、之は英帝親を始め其他各 の排日貨が早くも貿易の種 軍隊慰問團中市長、山隈県曾が長の一行七名は三十一日入港のばいかっ丸で來連し日入港のばいかっ丸で來連し日入港のばいかっ丸で來連し

特務曹長

(東京三十一日發網通) 政友

助、岡崎邦輔、和田米融、山本竹次郎、望月圭介、久原房之質現を不可能なりさし、床次

べめ閣僚

政友内に賛否兩派

人閣問

題

分除司法班長行手曹長が轉じた人りハルビン警察職特務股に入りハルビン警察職特務股長に財用し、後任には附屬地 満洲國人り だ一致を映いであるだ一致を映いである。

門ち は現下の認 は現下の認 常道に依る純粹の政策内閣の は現下の説

協和會主催で 人閣に贊成して苦る。然るに 係太郎等の諸氏敦れる現内閣

内に於て国族掲揚式行る八月一日午前七時長春柳社境 國旗揭揚式

局總 不認

鈴木總裁公 外の あるさて強

無任所大臣入閣には 民政黨が反對す

部各職保々官は卅一日正午か ・一部を開保を官は卅一日正午か

度三、最低十七度七世、三十一日の氣温最高三十世、三十一日の氣温最高三十 大氣と氣溫

料 理 開 所在駐社會式株業實省東

通僑本日京新 (番八三一三)(番五八五二話電)

怪お祈り申上ます

店

昭和八年七月三十一日

金塗石 災庫料材 和京東五條通十三 製家具 ロマイト 害徵兵 ラ ス 太 旭金輝會社製各種 運送保險會社代出 一號 寸 電話ニ六三の九 二寸 三二 (代 答 二 八 報 番 ボ サ ) で Mile /// で Mile // で M

關東軍參謀長 國



ため獣問金及び酒、手拭寺 を持参し錦州で〇廟長さ打 合せ、獣問日程を決めるこ さになつてる。 線に入り弧家子輝まで運行、東天驛を出層深川を停て撫順 後七時三十時夕色に包まれた納底刈車の第一回目は本日午 納原列車の第一

多い。今後大いに研究して を喰べるずばらしい納原は單 つて九時半奉天に開來したが が掛けの乘客を喜ばした に冷たいアイスクリ

日四十月二十年九正大

全甲白米

憲兵補廿名

が川田市長はアの如く語る せの上日母を決める筈である である。

白餘度の暑熱さ酬ひ奮鬪し

日本、満洲

龍鎭縣附近の 採掘に着手 砂金坑近く

江防艦隊

人の手で採掘っ計書され近く もの情報によれば匪賊に占據 され荒廢してった體鋼縣城西 北八十支里の地點にある朝陽 北八十支里の地點にある朝陽 地間安全く恢復し目下日豁

に到着した商園方面は平穏 に到着した商園方面は平穏 に到着した商園方面は平穏と 綏遠に到着 し採捌に看手す

御

一錢,五厘

自見得するこさしなつた。紙(丸厘)を發行、全頭市場にお **青銅補助貨一分(一鍋)五厘** けふ市中に出る

「側貨は一角々び五分中側貨

収締に關し

關係官協議

兵部。驟東號、大使館、民政朝鮮人阿片東寶取締に關し憲

吉 行 請負 電話二二八三番•工切二七六〇番

发房•水道•衛生工事• 伴灰加工 其他附帶工事•建林製造販賣

昭和八年七月卅一日 磯

すから従前通御愛顧の程奉希ます炎暑の砌り切に御自なの配に移店致し一層皆線の御明待にお沿い可申お勉め致しま態度御引工を製り有雑厚く御禮申上ます業務擴張の氏めた 落町二丁目九番地 (新京全局校前) 需糊殿兄弟商會 殿 長 壽 惠 御 記言の助い書 町野吉春長



# 月十二日に

## 皇后陛下御着帶式

着帶式を擧げさせられることに御内定られるので八月十二日の吉日をトし御機嫌麗しく葉山御用邸に御靜養あらせ、機嫌麗しく葉山御用邸に御靜養あらせ、東京三十日發國通) 皇后陛下には御

豪雨から椿事

帆船二隻破壊され

教助汽船も遂に行方不明

### 諸法規改編に着手 現行法規は多く建國前のもの 滿洲國司法部で か

一大学二 注してきるが、司法制度運用の根本をなが、司法制度運用の根本をなが、司法制度運用の根本をなが、司法制度運用の根本をない、環洲関の質狀に適せざるので、環洲関の質狀に適せざるのの係項が援用されたるもので、環洲関の質状に適せざるのの係項が援用されたるものにあるが、何れも 在備別國政府各機關は減宜化明の法令を提用するため不統明の法令を提用するため不統則を選用の根本をなす諸法規の根準の豫定を以て同部法務司を中心に全力を挙げてに法。 

一全般一集世草に着

H

手する事こなった

今年は死亡率が高い 卅日正午ごろから地力事務所 下請負西尾。東の爾氏が日本 「機綱料亭千草に登樓遊輿したがその際西尾氏の洋服内にあ った五白圓餘の内から二百五 圓が拔き取られてゐるを養見 し、直に新京署に居出た。同 西尾氏は二十九日から流速した では當時の關係者を引致した をで外出してゐるが、被害者 で外出してゐるため嫌疑は して投島氏が西尾氏の洋服内にあ が、被害者 しておった又發見した雷時同席 しておった又發見した雷時同席 しておった又發見した雷時同席

東公司二十五號居住編州講監東公司二十五號居住編州講監東公司二十五號居住編州講監 市門三笠町四丁日十三番鄉邊 虚偽の訴

滿鐵社宅に 西三條通と

る筈で三日行はれる豫定の防 委員會には約八十名が終集す 委員會には約八十名が終集す

「安東後」去る二十二日からの雨は二十九日正午までに一七四ミリの雨は一十九日正午までに一七四ミリの雨は一十九日正午までに一七四ミリの雨は一十九日正午までに一七四ミリの雨は一十九日正午までに一七四ミリの雨は一十九日正午までに一七四ミリの雨は一十九日正午までに一七四ミリの雨は一十九日正午までに一七四ミリーを開いる。 大沙河附近に繋留中の筏材流 大沙河附近に繋留中の筏材流 大沙河附近に繋留中の筏材流

遊興客の金

二百余圓行方不明

關係者を収調ベ中

強刑議法院に於ける氏事訴訟 登用は提用法規の不備により 各地法院によって一定されて まない現狀にあり不能をの點 が多いので司法部に於ては民 が多いので司法部に於ては民 の名籍を待ち遅くごも八月中

(三六)に重傷を貧し逃走し男子供の二名を射殺し崔濟氏

「萬方に十五名の匪賊が突如

く三十日を以て全部終了し

学し同氏の母金氏(六八)

千九百六十六名。 瀬人七千七 竹地人七千八百七名。 鮮人一 南七千九百二十一名。

**旬込には公布する筈である** 

コンラの

百四十四名其他百四十二名で 新であつたき阪東王任は語っ たまであったき阪東王任は語った。 たまであったき阪東王任は語った。

出張所を政論する事になつた及補額社宅(競馬場跡)に新に

お冥野使制では八口の敵増に 新冥野使制では八口の敵増に

郵便局出張所設置

語るさころによれば三十日朝の地権樹より來収した崔野世の

回のコレラ豫紡 注射もいよ協力の下に實施してゐた第三地方事務所、消防除、新京署 七九三一名

【奉天三十日發號網】奉天體

水上競技會

佐藤農夫雄氏

司法邸總長

一、今年も山積の事務の程に 過ぎませう、旅行は致しません 二、知りません 同仁病院長

鈴木誠一氏

一、稼業に追はれて汗を流す ばかりです 一、七月数日間の驚暑を除い て新京は避暑地さして好適 の地さ存じます(但し-水

ニスをやつてるますが、 一。別段の等へものりません 旅行の豫定は只今の歳あり

の職責に趣味に全盤を注けの職責に趣味に全盤を注けのない。 かまだ存じません うまい考へもありません

**秘客處長** 

皆川豊治氏

(字都宮中墨出身)。專商二生中學出身)。同 佐藤 誠治

一、数日の豫定で大鴻博覧者 親察に参ります。それは です。それは です。それは にて、旅行者や避暑答の御 世話で一夏を過さねばなり

(八幡的業出身)。專門部一 全鞭松清和(東奥義塾山身)

**△中堅平同鶴崎俊篤(佐賀中** 

身)。同田中源治(鳥取一中

好打、駿足。攻めては僚友鈴長野茂君

百八千三条

黄金の夢破れ

危い處で賣られる處

名、パラチガス一名の死亡者に出して非常に高く腐チプス七年の天亡者との死亡率は例年に

一 イン 報を施すさいよ細大漏る心摯筋を實行す

盛

夏三題

……何か適切な銷夏法は?

行方面に聴く

旅しくなります。 安は暑る寒暑卷外に立てば心を自る

康診断さ即い倫便

つてあるが、ネットー汗ロぐ 大。七ら二ヶ月に於て臈テプスが慢転しはじめ、既に テプスが慢転しはじめ、既に テプス十一名。 パラチブス十一名

**抗目に猖獗を傷めてるた** 衛生電量の間断なき防疫をも

チブスの豫防注射

七日ごろ

赤狗一下火 \$ 45

き危険状態を持續して居る新 京の現在に鑑みた當局に於て は豫々計畫中であった動防な 仕射を積極的に實施する事言

原 少佐 できる必要でしよう。例へは ここ、目的によって 避暑地の選 こして は日曜祭 日 8 なく日 4 忙しく過して 居ります 日 8 なく日 4 忙しく過して 居ります でき 必要でしよう。例へば

は、成は又痼疾の為のには 温泉もよからんご思ひます。 なさしては大興安嶺の山の中が最も適した避暑地ご思 して映き観れ朝夕珠の外京 しく誠に剝持のよい所です しく誠に剝持のよい所です もますが遠く俗歴を離れて 気爽かに水漬く百花 観さ して映き観れ朝夕珠の外京 しく誠に剝持のよい所です かの持ちカーつご思ひます

ー、今年の夏はごうして お暮し遊 ぱされ ますか 番よいでせうか

す、此の意味において自分

ないもりでせうか

はなく旅館に

一、北端線松花江澤=所謂第二、松端線松花江陽端の驛にて新京京風は洋々たる松花江の流京風は洋々たる松花江の流水山寺にあり、風景絶佳のれて共にあり、風景絶佳の

たらと (我々プロさして此 語がりに) 権難命になつて の気候(またり運

国を入れた機塞門におき外出 行ふこともに被害者を取調べ中で を対するに窃取されてみるので の申告をなしたことが判明问 を対している。 第では王氏を引致取調べ中で を対している。 第では王氏を引致取調べ中で を対している。 第では王氏を引致取調べ中で を対している。 第では王氏を引致取調べ中で

一十七日出験した

直き去りにして逃走したのへんさしたが密輪側は品物間更及び安東署員が**酸**見取

大會議洲豫選(廿八、九、三十) (安原健) 全岡中等無校對球 (安原健) 全岡中等無校對球

に急行したが右いうを朝清を ・ に急行したが右いうを朝清を ・ に急がが、小金丸は何れる大 ・ に陥った爲め紋板の爲め二十 ・ に陥った爲め紋板の爲め二十 ・ に急ががれる数 ・ に急がが、か金丸は何れる大

帆船利寶蝦並に小金丸で共に 「母安●税材き社の枕木二千 本を積込み范作綽ハニ名乗組 本を積込み范作綽ハニ名乗組

を成さんものご連日猛練労を中學は今年こそ我が手に弱来での優勝試合に惜敗した安東 に出場す可く、昨年大連商業 大會滿洲豫選(廿

否署に手配し捜貨中

委員會を招集

は行方不明になつたので目下

**吟頃安東六道溝採木公司貯** 【安東麗】二十八日午後十 犯人忽ち逃走

11) 章 佐々木(奉): 1分四七 初八 公千五白米决勝

・ロール、鋭く破れるカーブは彼っ元系。大膽ささ共に最上の武命さして今春の活躍の上の武命さして今春の活躍の

男禁制を破つて盛んに相方を さ思つた▲三等のニルミ近頃

川崎(無)二五分五四

苑田(鑑)二六分1三

邦商二十九名、職人商七名、別見る市に富地輸人組合より り三日間季天に於て藤庵の満

二音配

水田(奉)二分四三秒

訴訟費用を統制

關係法規八月中に公布

一者 學《(無) 一分八秒五 (無犯錄) / 三者 岩倉(奉) 三者 岩倉(奉) 1分二十秒 二者 大竹(安) 1分二十秒 二者 大竹(安) 1分二十秒 一者 北瀬(安) 1十九秒五 一者 北瀬(安) 1十九秒五 一者 水四(举) 1十九秒五 一者 水四(举) 1十九秒五 本(無)一分八秒五

外に背後地、郷家屯、洮南の各地より邦西二名、議人病九名は二十八日午前六号を列車にて参観のため、赴奉した。なは四半街喩人都台珠単柱比がある。 議人の九 北海(女)一分二十四 岭(撫) 自分四十九

作用(本) | 分八秒三

早大野球部 感よ近く來征

早大野球部第二軍選手一行は 先輩猪瀬監督引率の下に來る 三日午後七時五十分來京の豫 定で四、五乗日に亘つて西公 園グラウンドで日禰庸チーム ご各一回試合を行ふこさにな つた、早大側一行のメンバー はたの頭りである 選手一行の顔觸れ △一朵 + 第二學院二年占村公 平 (柳井中學出身)。專與二 年田中勝貫(釧崎中學出身) △二朵 事 第二學院二年占村公 本 (柳井中學出身)。專與二 中田中勝貫(釧崎中學出身) 振ふ。二人乍ら未完成の大器手のつけられない迄に猛威を出す豪球は一度調子に乗れば 今本一郎君

守備範圍を器用さを驅ばれた市岡中學時代より其の廣汎な を承り一軍に重きをなするの を有して第一軍内野陣に光り 彼は先人小島をも凌く守備カ

本( 母崎 由業出身) 華( 母崎 由業出身) 本( 母崎 由業出身) 

氏二十八日午前七号三十五

衛氏次女扶美子さん。二十一会教京曙町川丁旦二渡遗文兵

△新京祝町三丁目六選聯清チ

川捨丸一座の 愛讀者優待劵 今夕の本紙に折込みあ

「四本有象」三十日午後二時頃四兆は砂利運搬列車で電線のプロリーが總局北の停車場内・第一號線略上にて正面衝線の第五七一號貨車場の第五七一號貨車のプロリーは破壊したが 主盟ごする新界の花形四十余衛半歳界の最高挙が川捨丸を衛半歳界の最高挙が川捨丸を衛門というで 大衆和金一側ガ十銭の歳を一名の大一座は、本紙讀者優待

用を認め回答したるを購ひでは同日午後三時以後のほ 用上の聯絡に對して運轉課原因は戦線課からの段路使 て一時間前に使用したる気

突を起したものであらさ来た創記砂利運搬列車で衝向破路二哩破構庫方間より 執行の後九十米増選より試合奉天ブールに於て開催入場式 は開始された(水温二十一度)

詳細は東京銀座五の夢、モ戦に新聞人の原稿募集中では九月

をめぐつて二人の男換んに

水等(建)

型 対率天對抗競技を行ふ答 対率天對抗競技を行ふ答

にさつては又さない好機會に試練場さして今夏の遠征は彼 中子園に出場し、一見平凡に 明子園に出場し、一見平凡に 日代のではまささを以て大畝に向 なる沈まささを以て大畝に向 なる沈まささを以て大畝に向 あらればならない さんくささて カイOCさんや捌まへてマかく望は大きい。腹のチ

金が京臨月町一丁目七製匹岩 の大野中高秀氏長男利一さん。二十五日出生 長澤昌氏長女峰子さん、十

古凶禍福

| 社太郎氏二女汎丁さん。二十一日出生

余の戸驅を有し右腕より繰り共に北西道の出身。五尺七寸

田中止男。阿部嘉次爾君

△新京東一條 毎四八田中覺之 二十七日

**华**前四時三十分出生

八日午前十時死去

△新京日 内荒瀬庄太郎氏孫裕行さん
新京日本福崎六九大和伴行



以上一十名

中国其の存在を球界に明らか にするに至つた彼若原は滋賀 既八幡昀業の出身、商業時代 既八幡昀業の出身、商業時代 現出せし時代の闘將であ

を描するに至つたのである。 の奮鬪努力は途に酬ひられて の奮鬪努力は途に酬ひられて

風に割引する職者券は本日の タ列に折込んで讀者の手に渡 あやうにしましたが。萬々一 折込み漏れがあつた場合は御 申込み下さい、いくらでも差

リゲベカ モラソン ノ助 助助

ニュース

ニュース

破の十餘年前作霖

今夏初めよりの河岸崩壊ク所 整窓の距離七十米内外に満ざ と智測するに数十米に達し収 を智測するに数十米に達し収

来る八月二月、午後四時四十七年の一次の一次の一月二月、午後四時四十七年の一時より地方事務所樓上で地方等の一時より地方事務所樓上で地方の一十七日午前十年。

安東運動具店主催の下に來 日より軟式無定期リ

3 1 F

遼河改修着工

牧置せば涌遼市街が川底に

縣當局遂に乘出す

車を利用すれば往復共列車門 一場の 一般の 一般の 一般の 一般の 一般の も同日 では、 一般のも同日

たさ推測されてはあるがそ

りに豚に愛集許可を申請せる **本る八月二十一日までの明間** 

輪組臨時總會

松武沼

野星商田次七商

店店店

松井房吉商店水澤龍次郎商店

株式會計丸水渡邊而會 上

松谷元三商店

**鈴木由耶爾店 鈴木圭三商店** 

「安東登」從來調洲側は元賓 山を地方事務所は鎖江山をそ イブ道路の開設が頻りを講洲 関方前から擡頭し地方事務所 は高さしても賛意を表して居 り相當の經費を投じて具體化 が急がれてめる。仄聞する處 に依れば略々諸準備も完了を

費その他一切無渉中で完了

近より領江山を取り入れ大迂の最展策さして税職長官舎附

に且つてで

「一度は観覚視察して置で在新京の日曜諸士は必で在新京の日曜諸士は必

元寳山を結ぶ

3

は残つて

世ればならんごするも今少し 電場の上空か彩る意味に於て 無やかにしたいものだ近き幣 脈やかにしたいものだ近き幣

大連にて二三日滯在して宿れた連にて二三日滯在しておればよれの頭り列車を以てすればよいので費用の點から見るも在

一度に押し寄せた如くめまぐ人々々さ念に何萬さ云ふ人が

可を得て去っ六月下旬より安(安東酸)奉天省實業廳の許

.

方法ニ依リ之ヲ決定ス

最高申込價格ヨリ順次募人シ同價格ノモノの適當ノ

昭和八年八月十一日ョリ同月十五日迄

日本興業銀行申 込取 扱 所

銀

行

Ξ

+ 四

行

朝鮮銀行大連支店

朝鮮銀行奉天支店

朝鮮銀行新京支店

.

.

込證據金

一株二付金五圓募入ノ上ハ額前超過金叉ハ株田二充 額面以上(但シ十錢未滿ノ端敷ヲ附セサルコト)

申申

込

價

.

募入决定方法 期間

今頃やつご七分通りの出來

さすが大連は大賑ひ

車の増發自動車、馬車、人工 高力を表はし議洲景氣は議要 の立臓大連からさばかりに電 東の増發自動車、馬車、人工 で表はし議洲景氣は議要 の立臓大連からさばかりに電

長以下の屯

選は遼河の流に沿ひ且つ東「通遼峻」東紫第一の都邑迪

能・解発者山路署長以下の署員を、邦人保護の貸めには領事 増加の一路を辿つて居る人約五白を第し全人口は逐日 に達し各部除り駒を休む 一帶の、治安は全く安定 共に一大勢力をなして同 共に一大勢力をなして同

東蒙の饗庫は我等を手招く

各一日一回宛着並して居る。 と で は 単天に 通ずる 単山 破路線が は 単子に 通ずる 率山 破路線が は 単子に 通ずる 平山 破路 現 が は 単子に 通ずる 平山 破路 現 は 四千街 を 通ずる 四光 戦略

るが近く観ぶ店市街への 燈廠 は城内に在り舊 の設備は施さ 四平街署で

はり向ふ一箇月間の豫定で版 重響戒網を張り市氏の安堵を 企圖するさの事である 夏別特別修戒を實施に著々準跳楽別を目前に署員總出動で四平街署では高粱繁茂の匪賊

の光りさ平

提唱されて居るが當市仁藝街各處に日曜親善協和の必要を各處に日曜親善協和の必要を

二依リ一般ヨリ募集セムトス當會社ノ使命ヲ翼賛セラレ其ノ他ヲ除ク公募株式全部一百二十萬株ヲ今回左記要項ヲ八億圓ニ増額シタリ右増資株式中政府ノ半額引受株式中外門ニ月臨時株主總會ノ決議ニ依リ資本金四億四千萬圓時勢ノ進展ニ順應シ當會社事業,擴張充實ニ資スル爲メ

高

銅鎭鍮錻力細工●

二目丁六町士富卓新番七 二三 二話電

共和商店

奮ツテ應募セラレムコトラ翼フ

南滿洲鐵道株式合社

線職街中 道以央 沿南大

以&街中 南順以央 修北大

△八月一日 △七月三十一日

常昭に於ては左記日割でコレ ラ豫節の注射を施口する事に なつたが進んで注射を受ける コレラ豫防注射

7 7

申 公

方 株

法 式

左記取扱所及の取次店二申込出紙ヲ請求シ夫々記入

三拍子揃った電氣寫眞館で!!

吉理町二丁月(甘栗太郎黃)

速くて!

安くてー 美しい!

御寫眞なら

一百二十萬株、顧面以上ノ價格ヲ以テ發行ス

込 募

7

株

式

申

込

申込株數單位

十株(十株父ハ其ノ倍数タルコト)但シ單二元株ノ

申込二限リテハ特ニ受付クルモノトス

出スコト

一株ノ額面金額

H.

△八月二日 至同四時消防隊

看板の裏で大賭博

# 安東の鴨江平和樂園

### 江事に着手する筈であるこ 工事請負人札に决定の上直ち 五手圓の豫算を以て建築され が事になり来月二日午後二時 の上車を以て建築され び住宅は屋輪の如く市門五番安東輸入組合い新築事務所及 航連業者の注意

### 務所會議室に於て臨時組合員 更及細則を决定する賃組合事 更及細則を决定する賃組合事 製造を決定する賃組合事 が受 の低 大八四〇 同(日本語)

共同證券株式會社

大東證券株式會社

小布施新三郎商店

株式會社山叶商會

株式會計川島屋商店

株式會肚玉塚商店

京现物園

東京株式現物画

高井治 具衛 商店

田口重一商店

### 7 第一回拂込株金 中 込 取 次 中 込 取 次 大連歌島町四九 大連歌島町四九 拂込期限 朝鮮銀行大連支店 拂込朝間後ニ於クル拂込ニ對シテハ金一百圓ニ付一日金四銭ノ割合ヲ以テ遲延額南超過金ハ第一回株金拂込ト同時ニ拂込ムコト シ 取 扱 所 右第一回拂込株金及額回超過金ノ拂込ラ為ササルタメ株主タル権利ラ失ヒタル 店 込 朝鮮銀行奉天支店 三十 株式會社黑川商店株式會社大阪屋商店 株式會社大阪屋商店 大阪商事株式會社職本ビルプローカー證券株式會社 株式會社山田商店 一株二付金十圓 昭和八年十月二日 株式會計德泰公司



関すま ツネに新京一のカ チを有す 新京一のニンキは 鰻かばやき 新京の青柳 食 簡易輕波 道 電話三〇九〇番 祝町鮮銀北楼 オ



清特最

酒等上木醬白

炭油米

藍 軒養

酒よし●味よし●女よし



本は文二應ジマス 事務机、椅子、タンス、茶ダンス 事務机、椅子、タンス、茶ダンス 小炭ノ卸及小賣 電話二六七

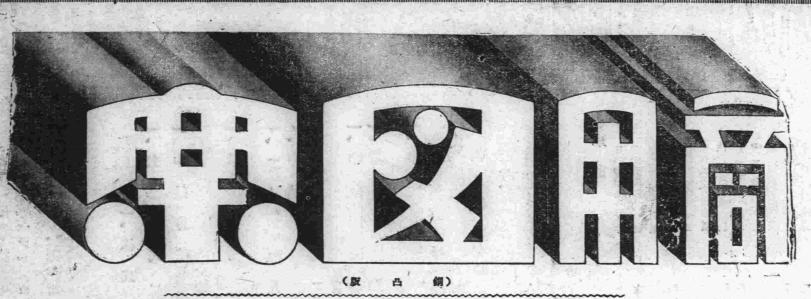




至午後六時間

假診療所三笠町四丁目廿六

夜るの サーはい 散步に!! 極樂で!! 有





イグンヤジ堂三鳳



をイグンヤジ 顔たし化畵漫

る來出てみの堂三鳳もに京新もに天奉

シラブーアェ

的代現るせ化美ひ用をシラプーアヱ 版銅真寫のトンセーパ百果効 たしに版銅に單只を真寫









のもたし化案圖に更又はれる